

# 14.4V 充電式 オービタルジグソー

型番:KEC-02

## 取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

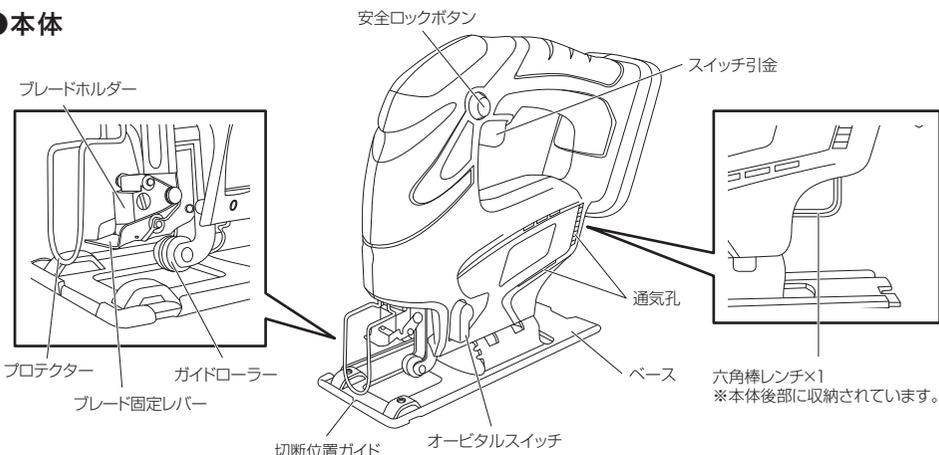
### 要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

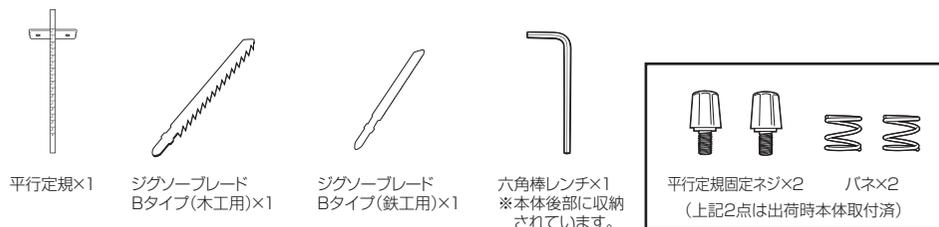
- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

### ● 本体



### ● 付属品



# 本製品について

## 用途

### ◆木材・プラスチック・軟鉄板などの切断に

## 仕様

### ●本体

モーター電圧	DC14.4V
ストローク数	約0~2,200min <sup>-1</sup> (無段変速)
ストローク幅	約18mm
傾斜角度	左右0~45°
本体サイズ	約幅70×奥行254×高さ188(mm)
質量	約1.3kg(本体のみ)

※本製品は専用バッテリーパック(KEC-11・EC-015BP・EC-013BP)以外使用できません。  
※商品改良のため仕様・外観は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

**バッテリーパック・充電器は別売となっております。本製品をお買い上げの販売店にてご購入ください。**

## 能力

最大切断能力	木工 (約)50mm
	軟鉄板 (約)3mm
	アルミ板 (約)6mm

### バッテリーパック(別売)使用時の1充電当たりの切断回数(目安)

バッテリーパック1.5Ah KEC-11・EC-015BP

	切断対象部材	切断数
フル充電での切断回数	コンパネ(12×300mm)	約30回
	2×4材	約27回
	軟鉄板(1.6×300mm)	約6回

バッテリーパック1.3Ah EC-013BP

	切断対象部材	切断数
フル充電での切断回数	コンパネ(12×300mm)	約25回
	2×4材	約25回
	軟鉄板(1.6×300mm)	約6回

※数値は目安です。加工物の種類や刃物の切れ味などの作業条件により異なります。  
※数値は付属のジグソーブレードを使用したときのものです。

# お使いになる前に

## 安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように「警告」・「注意」・「注」の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されていません。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 <b>注</b>	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

## 充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

### **警告**

#### 1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。非再充電形バッテリーは絶対に再充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

#### 2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
- 取扱説明書に記載された充電温度範囲外で充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な所・雨中・粉じん・ゴミなどが多い所・異常な振動または衝撃が発生する所では充電しないでください。
- 換気の良い所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

# お使いになる前に(続き)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」などの不具合が発生しましたら、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて充電器の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。

## 3. バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋などに一緒にして保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートする恐れがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

## 4. バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・ケガの原因)

## 5. バッテリーの液が目に入ったら、ただちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

## 6. 使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

## 7. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。  
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

## 8. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など可燃性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

## 9. 作業者以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

## 10. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護メガネを着用してください。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。  
だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

## 11. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがいないことを確認してから使用してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

## 12. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。  
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

## 13. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

## 14. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、充電工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

## 15. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。  
(感電の原因)

## 16. 通気孔をふさがしないでください。

- 通気孔は本体や充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないようにください。(火災・故障の原因)

## 17. 充電器などのコードの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のつがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因) 破損したときはお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業者以外には本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

## 18. 不意な始動はさけてください。

- 充電工具を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください(ケガの原因)。

# お使いになる前に(続き)

**19.材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。**

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。

**20.本体作動部には触れないでください。**

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

**21.油断せず、十分注意して使用してください。**

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

**22.ヤケドに注意してください。**

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

**23.定期的に点検してください。**

- 充電器の電源プラグや充電工具本体・充電器の通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

**24.使用しないときはきちんと保管してください。**

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。
- 充電工具本体やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

**25.分解・改造をしないでください。**

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

**26.ご自身で修理しないでください。**

- 故障・異常時はただちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故や怪我の原因となります。

**この取扱説明書は大切に保管してください。  
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。**

## 注意

### 1.延長コードを使用する場合。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み、正しく使用してください。

### 2.騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

### 3.作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

### 4.こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は時々点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理をお申しつけください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

### 5.その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

# お使いになる前に(続き)

## 本製品を安全にお使いいただくために



1. バッテリーパックの充電は温度が10~35℃の範囲で行ってください。
  - 範囲外の温度で充電すると、破裂・火災の原因となります。
2. 指定の先端工具・バッテリーパック・充電器以外は使用しないでください。(事故・故障の原因)また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
3. 使用する先端工具の使用方法・注意事項をよく読み、その指示を守って安全に作業してください。
4. 作業前に必ず埋設物がないことを十分に確認してください。
  - 作業中、埋設物(電線管・水道管・ガス管など)への接触による感電および、切断による水漏れ・ガス漏れなどの恐れがあります。
5. 加工する対象物の中に異物(釘や鉄筋など)がないことを十分に確認してください。
  - 加工中、異物にブレードが触れると破損するだけでなく、強い反発力が生じケガの原因となります。
6. 使用中は、本体を確実に保持してください。
7. あまりにも小さな物の切断は危険ですのでしないでください。また、加工する物はクランプ・万力などでしっかりと固定してください。
  - 不安定なまま作業するとケガの原因となります。
8. 使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。
9. 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中には人を近づけないでください。ケガの原因になります。
10. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業には使用しないでください。
11. 作動すると危険な場合は、バッテリーパックを取り外してください。
12. バッテリーパックは発煙・発火・破裂の恐れがあります。次のことを守ってください。
  - 端子に金属を接触させないでください。
  - 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてください。
  - 釘を差したり、強い衝撃を与えないでください。
  - 雨や水に濡らさないでください。
13. ガソリン・ガス・塗料・接着剤など、爆発・引火の恐れがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

- 14.使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、ただちにスイッチを切り使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をお申しつけください。
- 15.火災の恐れがあります。次のことを守ってください。
  - 段ボールなどの紙類・座布団などの布類・畳・カーペット・ビニール袋などの上では充電しないでください。
  - 充電器の通気孔を充電中にふさがないでください。また、通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないでください。
  - 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
- 16.充電器のバッテリーパック差込口には充電用端子があります。金属片・木などの異物や水を入れないでください。
- 17.充電器・バッテリーパック内部に水が入ってしまった場合は、絶対に使用しないでください。(事故・故障の原因)
- 18.充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
- 19.体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- 20.長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクローウ症の原因になります。目安として30分間の作業に10~20分間の休憩をとってください。
- 21.安全ロックボタンを押した状態で固定しないでください。
  - セーフティー機構(P12参照)が動かず、ケガの原因になります。

## 注意

- 1.本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 2.ブレードは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でない和外れたりし、ケガの原因となります。
- 3.使用中、ブレードを無理に押しつけたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。
- 4.むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用してください。設計された速度で安全に作業を行ってください。
- 5.使用直後のブレードは高温になっています。手などが触れないように注意してください。
- 6.使用しないときや持ち運ぶときは、ブレードを取り外してください。ケガや故障の原因になります。
- 7.ブレードの交換やお手入れのときは、手袋などで手を保護してから行ってください。ケガの原因になります。

## お使いになる前に(続き)

8. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、ただちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると破裂・発火・発煙の恐れがあります。
9. 殺虫剤などの薬品が本体についたままにしないでください。破損や亀裂が生じる恐れがあります。
10. 本体内部に切りクズやゴミなどが入らないように注意してください。
11. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
12. フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
13. 充電器およびバッテリーパックが熱を持ったままでは正常に充電できません。
  - 充電する前に、必ず充電器・バッテリーパックが十分冷めていることを確認してください。
  - 1台の充電器で複数のバッテリーパックの充電を続けて行う場合、必ず電源プラグをコンセントから抜いて15分以上の冷却時間を設けてください。
  - 使用直後のバッテリーパックは充電しない場合があります。その場合充電する前に室温が25℃以下の風通しの良い場所で、必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
  - バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。
14. バッテリーパックの連続使用は2個までにしてください。(故障の原因)
  - 連続使用する場合は本体を十分に冷ましてください。
15. 電動工具本体は常温(5~40℃)で使用してください。



1. モーターの特性上、使用中に本体の通気孔から火花が見えることがありますが、故障ではありません。
2. 充電器・バッテリーパックについて
  - 充電中、充電器やバッテリーパックはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
  - 新品の状態や長期間充電されていなかったバッテリーパックは電池容量が低下し本来の能力を発揮できない場合があります。この場合、2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
3. 低速回転でモーターが停止するような作業を連続して行うと故障の原因となります。
  - 本製品は無段変速スイッチでスピードコントロールを行います。モーター焼損などの故障の原因となりますので、低速での連続作業はしないでください。

# 使い方

## ブレードの取り付け・取り外し

### 警告

- ブレードの取り付け・取り外しのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外してください。バッテリーパックを本体に取り付けたまま行くと、事故の原因になります。

### 注意

- ブレードは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと、外れたり、ケガの原因になります。
- ブレードは刃物です。取り扱いのときは手袋を着用するなどして十分に安全に配慮してください。
- 作業直後のブレードは非常に熱くなっていますので、冷めるまで触れないでください。(ヤケドの原因)
- ジグソーブレードは、Bタイプを使用してください。他のブレードを使用すると固定が不完全となり、ケガの原因となります。

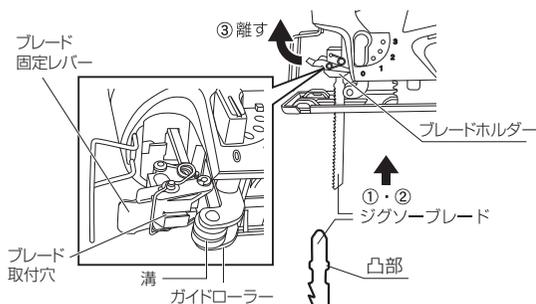
### 注

- 市販のブレードについては、P26「替ジグソーブレードについて」を確認してください。
- 用途に合ったブレードを使用してください。
- ブレードホルダーが一番上に上がっている状態ですとブレードの取り付け・取り外しがやりづらいです。ブレードホルダーを下に動かしてからブレードの取り付け・取り外しを行ってください。

### ●取り付け

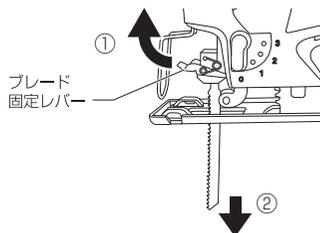
- ① ジグソーブレード背面をガイドローラーの溝に沿わせながら、ブレード取り付け穴に差し込みます。
- ② ジグソーブレードを差し込みながらブレード固定レバーを上げて、ジグソーブレードの凸部がかくれるまで差し込みます。
- ③ ブレード固定レバーを離して、ブレードを固定してください。

※ジグソーブレードを取り付けた後、下に引っ張っても抜けないことを確認してください。



### ●取り外し

- ① ブレード固定レバーを上げながら
- ② ブレードを下に引っ張ります。



# 使い方(続き)

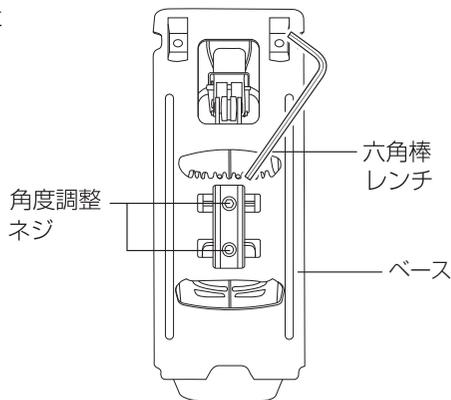
## ベース固定について

### ⚠ 注意

- 角度調整ネジは確実に締めてベースを固定してください。作業中にベースが動くと大変危険です。

ベースを固定する角度調整ネジは、輸送時や使用中にゆるむことがあります。

必ず使用前に角度調整ネジを付属の六角棒レンチで締めて、ベースを固定してください。



## 平行定規の取り付け

### ⚠ 注意

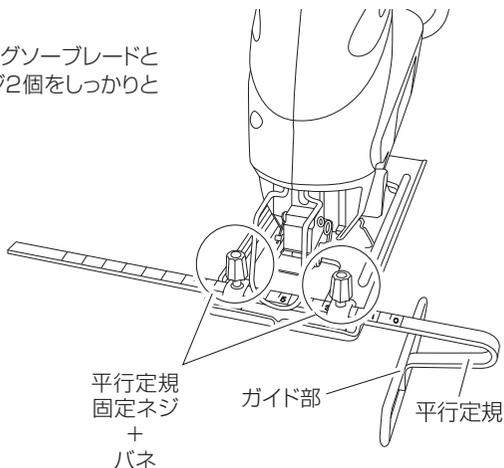
- 平行定規固定ネジは、しっかり締めてください。

加工物の側面に沿って切断する場合や、同じ幅で何度も切断する定寸切断に便利です。

ベース前方にある横穴に平行定規を通し、ジグソーブレードとガイド部の距離を調整して平行定規固定ネジ2個をしっかりと締めて平行定規を固定してください。

※1 平行定規の目盛はあくまで目安です。  
薄い材料はガイド部が側面にあたらず使えない場合があります。

※2 平行定規を取り付けて角度切りをする場合、平行定規固定ネジの片側がブレード固定レバーにあたる場合があります。その時はあたらぬ方のネジだけで平行定規を固定してください。



## 操作方法

### 警告

- 本製品は刃物を高速で駆動させる電動工具です。使用するときには細心の注意を払い、作業する環境を整え(作業の邪魔になる物は移動または取り除いてください。)、作業者は体調を考慮し、(作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは、作業を控えてください。)本体・付属品などの点検を十分にし、(本体の調子が悪いときや異常がある場合は、使用しないでください。)作業に適した服装で行ってください。
- スイッチ引金に指をかけて運ばないでください。不意な始動によるケガの原因になります。
- 安全ロックボタンを押した状態で固定しないでください。セーフティー機構が働かず、ケガの原因になります。  
※1
- ブレードの取り付け・取り外しのときは、必ずバッテリーパックを本体から抜いてください。本体が作動して、ケガの恐れがあります。
- 本体にバッテリーパックを取り付けるときは、スイッチ引金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。

### 注

- 指定以外の用途に使用しないでください。ケガ・故障の原因となります。
- 使用中、バッテリーパックの残量が少なくなるとブレードの動きが遅くなり、切れ味が落ちます。

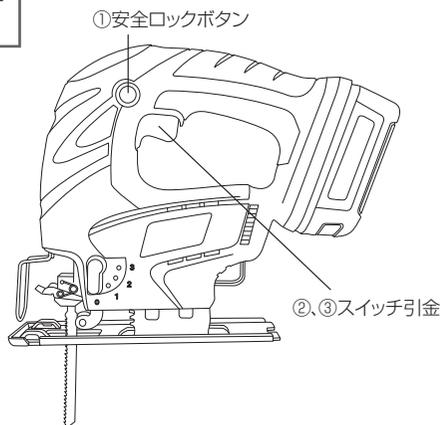
## ■スイッチ引金操作

### セーフティー機構

※1

スイッチ引金は、安全ロックボタンを押さなければ引けません。

- ①安全ロックボタンを押したまま
- ②スイッチ引金を引くと作動します。  
ストローク数は無段変速ですので、スイッチの引き具合で調整してください。(約0~2,200min<sup>-1</sup>)
- ③スイッチ引金を離すと停止します。



# 使い方(続き)

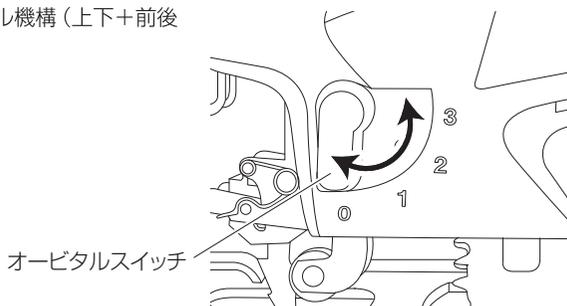
## オービタルスイッチ

### ⚠ 注意

- オービタル運動はストレート運動より振動が大きいので本体の保持・加工物の固定は、特に注意してください。また、加工物により、動かなくなる場合があります。オービタルスイッチを「3」→「2」→「1」→「0」と調整して使用してください。
- 軟鉄板・プラスチックの切断・曲線切りには、オービタル機構は使用しないでください。

オービタルスイッチによりオービタル機構（上下+前後運動）が働き能率よく切断できます。

0. 上下ストレート運動
1. オービタル運動 弱
2. オービタル運動 中
3. オービタル運動 強



オービタルスイッチと用途選択の目安

※下記はあくまで目安です。

オービタルスイッチ	0	1	2	3
用途	曲線切断・穴あけ切断 軟鉄板 アルミ板 プラスチック 木材 合板のきれいな切断	木材 合板の切断	木材 合板の高速切断	木材 合板の高速切断
ジグソーブレードの動き				
切断面の仕上がり				

# 切断方法

## ⚠ 警告

- 切断時には切りクズが飛散します。必ず保護メガネを着用してください。
- ベースを加工物から浮かして使用したり、急激にジグソーブレードをひねるような無理な切断はしないでください。

## ⚠ 注

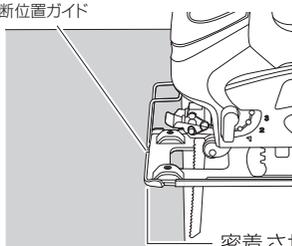
- 木材などの柔らかい材質や直線切りは高速、プラスチック・金属・曲線切りには中・低速が適しています。
- 加工物・切断条件に適したジグソーブレードを使用してください。

### ● 切断の基本

ベースを加工物に密着させ、ジグソーブレードが加工物に触れない位置で切断位置ガイドを切断線に合わせ、本体を垂直に保持します。スイッチを入れ、ジグソーブレードが動いている状態にして切断を開始してください。

※切断位置ガイドは目安です。ブレードの種類・状態によりずれることがあります。

切断位置ガイド

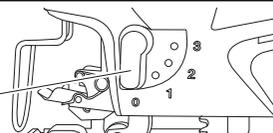


### ● 曲線切り

## ⚠ 注意

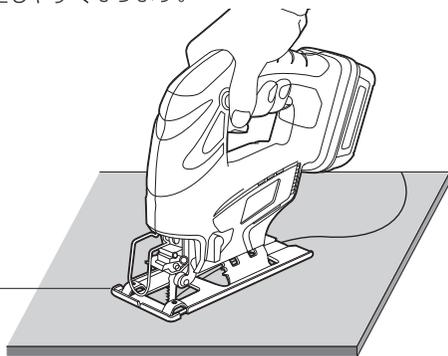
- オービタル機構は使用しないでください。

オービタルスイッチは「0」



小さな円・円弧や複雑な形状に切断する場合、本体を動かす速度やストローク数（スピード）を遅くすることにより加工しやすくなります。

本体を動かす速度はゆっくり



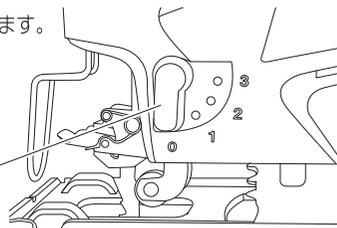
# 使い方(続き)

## ● 金属の切断

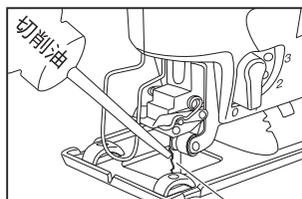
### ⚠ 注意

- 切削油を使用しないとジグソーブレードの寿命が極端に短くなります。
- オービタル機構は使用しないでください。

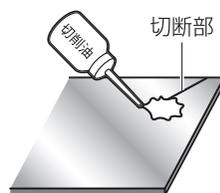
オービタルスイッチは「0」



金属の切断時にはジグソーブレードおよび切断部に切削油、ミシン油などを塗ってください。



ジグソーブレード



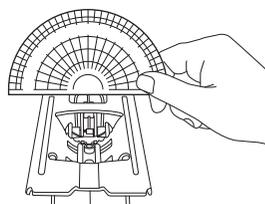
## ● 角度切り

### ⚠ 注意

- ベースを傾斜させるときは、バッテリーパックを取り外してください。
- 使用前にジグソーブレードとベースが触れていないことを確認してから使用してください。触れている場合はもう一度角度を調整してください。

### 注

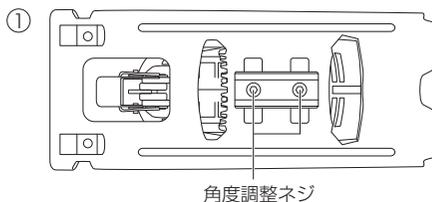
- 角度合わせするときは分度器を用いて調整してください。



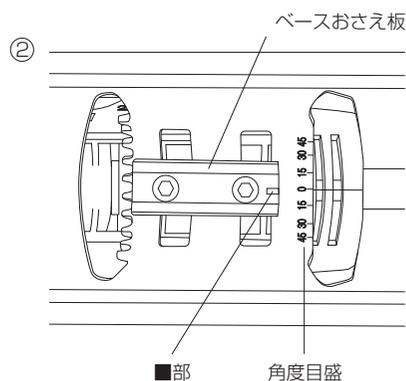
## 角度調整の方法

角度は左右最大45°まで調整できます。

- ① ベース裏側にある角度調整ネジを2ヶ所ゆるめてください。



- ② ベースおさえ板の■部を角度目盛のお好みの角度と合わせます。  
※角度目盛はあくまでも目安です。

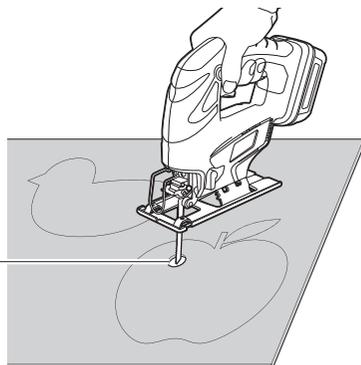


- ③ 角度を合わせたまま角度調整ネジ2ヶ所をしっかり締め付けてください。

## ●切り抜き切断

切断を始める場所が加工物の中央部などの切り抜き切断では、あらかじめ直径12mm以上の穴をドリルなどであけ、その穴にジグソーブレードを差し込んでから切断を開始してください。

直径12mm以上の  
穴を開けておく。

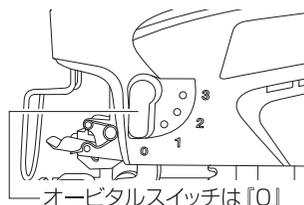


# 使い方(続き)

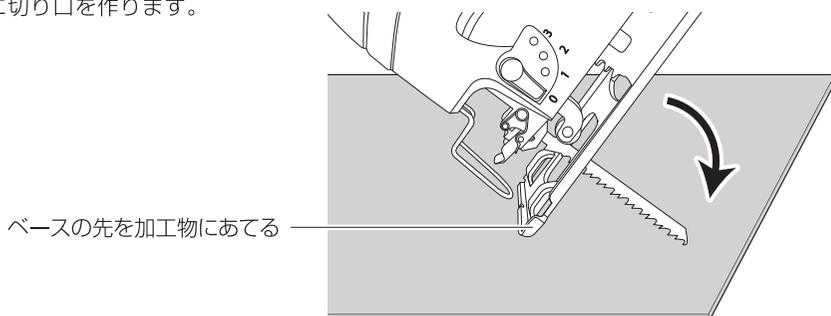
## ●穴あけ切断

### ⚠ 注意

- ベースの先端を加工物に当ててから穴あけをしてください。(木材が薄い場合のみ)
- ベースが加工物に完全に密着してから切り込み作業を開始してください。
- 急激に切り込まないでください。ジグソーブレード破損の原因となります。
- オービタル機構は使用しないでください。



ベースの先端を加工物に当てスイッチを入れ、ジグソーブレードを加工物に近づけゆっくり矢印の方向に本体を起こすように切り口を作ります。



## ■保護機能について

切断中にブレードを斜めに引いたりしてモーターが動かない場合、モーター・バッテリーを保護するために自動的に運転を停止します。

一旦スイッチ引金を戻すと保護機能は解除されますが、以下の確認を行ったうえで再使用してください。

### 復旧作業手順

① スイッチを切り、本体からバッテリーを抜き取る。

② ブレードに変形が無いか確認をする。

⚠ 必ず保護手袋を着用して行ってください。

③ バッテリーパックを本体に挿入して、動作を確認する。

※復旧作業を行っても動かない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

# 【別売品】バッテリーパック・充電器について

## 充電方法

### ⚠ 警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油などで損傷することがないように注意してください。
- 温度が10℃未満、または35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

### ◇ 注

- お買い上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていない場合があります。(スイッチを操作すると鋸刃が動く恐れがありますので注意してください。)ご使用前に充電器で正しく充電してから使用してください。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にゴミづまりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 新品や長期間充電されなかったバッテリーパックは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合は2～3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。

## ■バッテリーパックの取り付け・取り外し方

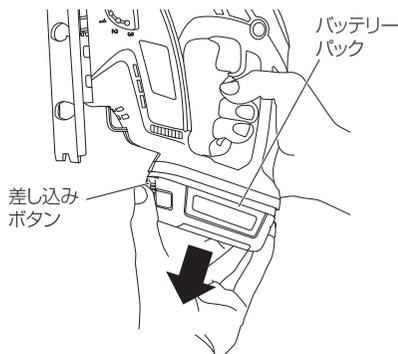
### 取り外し

本体を持ち、差し込みボタンを押しながらバッテリーパックを矢印方向へ引きます。

### 取り付け

取り外しの手順とは逆の手順で行ってください。

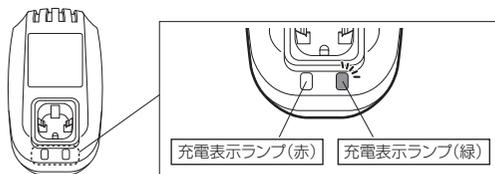
- ・本体とバッテリーパックの向きを合わせ「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。
- ・バッテリーパックがしっかりと固定されていることを確認してから使用してください。



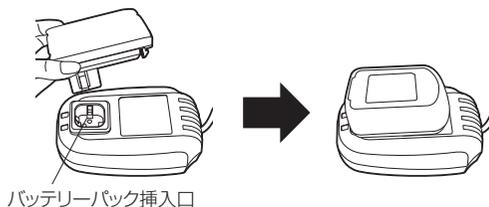
# 【別売品】バッテリーパック・充電器について(続き)

## ■充電方法

1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込みます。充電表示ランプ(緑)が点灯したことを確認してください。

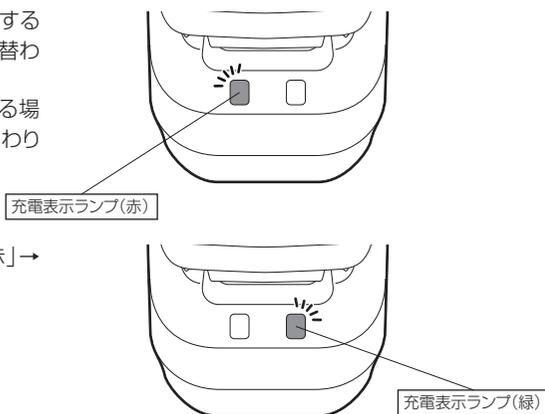


2. バッテリーパックを充電器の挿入口の底にあたるまでしっかりと差し込みます。



3. バッテリーパックを挿入して充電を開始すると、充電表示ランプが「緑」→「赤」に切り替わり、充電を開始します。

※バッテリーパックがフル充電されている場合は、充電表示ランプは「赤」に切り替わりません。そのまま使用してください。



4. 充電が完了すると充電表示ランプが「赤」→「緑」に切り替わります。

5. バッテリーパックを充電器から抜き取り、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

※充電開始時、充電表示ランプ「赤」が点灯せずに「緑」が点灯する場合は下記の原因が考えられます。

●フル充電されているとき…本体に取り付けて使用確認をしてください。

●バッテリーパックの温度が高いとき…

使用直後のバッテリーパックは熱をもっているため充電できません。

室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてから充電してください。

上記にあてはまらない場合、バッテリーパックまたは充電器の異常と考えられます。

お買い上げの販売店へ修理をお申し付けください。

## バッテリーパックの寿命

- 約300回の充放電ができます。
- バッテリーパックは消耗品です。フル充電を行っても能力が初期の半以下になった場合は、そのバッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- バッテリーパックを保管する場合は、フル充電を行ったうえで保管してください。また、蓄電能力維持のため、3ヶ月に一度はフル充電を行ってください。

本製品に使用している蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーパックは、環境保護のため一般のゴミと一緒に捨てずに、最寄のリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



Li-ion

# お手入れ

## お手入れと保管方法

### ■本体について

#### ⚠ 警告

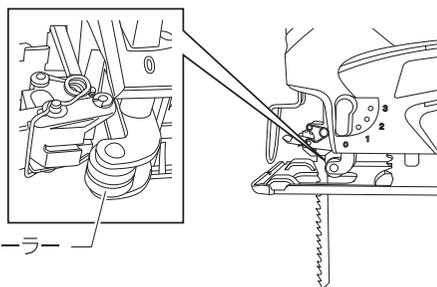
- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

#### 各種ネジの点検

- 各種ネジにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたら、しっかりと締めなおしてください。

#### お手入れ

- ガイドローラーには、定期的に潤滑油をさしてください。



#### 清掃

- 作業後は、ブラシなどでブレードや本体通気孔についた汚れを落としてください。
- ブレード取付部やその周りに切りクズ・土・水分などが付着したままにしておくと、サビついて故障の原因になります。使用後は必ず清掃してください。また、ブレード取付部周辺に潤滑油などを定期的に注油してください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。また、水をかけての丸洗いはしないでください。(破損・故障の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

#### 保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。
- 本体やバッテリーパック・充電器を温度が50℃以上上がる可能性のある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

## ■ブレードについて

### 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

### 注意

- 摩耗したブレードは使用しないでください。摩耗したブレードを使用すると効率が悪く、また本体にも負担がかかりますので早めに交換してください。
- 加工物・切断条件に適したブレードを使用してください。
- ブレード取付部が摩耗したブレードを使用しないでください。外れたりしてケガの原因になります。
- 作業前には必ずブレードがきちんと固定されているか確認してください。

### 注

- ブレードは刃物です。取り扱い時には手袋を着用するなどして十分に安全に配慮してください。
- ブレードの水洗いは絶対にしないでください。

### 清掃

- ブレードは、硬めのブラシで汚れ(ヤニ・樹脂)をきれいに落とし、布で拭き取った後、ミシン油などの粘度の低い油を十分に塗ってください。

### 保管

- 長時間使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

# お手入れ(続き)

## ■【別売品】バッテリーパック・充電器について

### ⚠ 注意

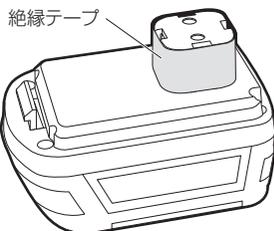
- 本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)

- 長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。

使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下する場合があります。

直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所に保管してください。

- バッテリーパックを保管・携帯する場合は、絶縁テープを端子部分に貼り付けてください。
- フル充電を行っても能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- フル充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。バッテリーパックが過充電され、寿命を短くします。
- 充電は10℃～35℃(外気温)の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷やしてから充電してください。
- 蓄電能力維持のため、3ヶ月に1度はフル充電を行ってください。



### 保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。



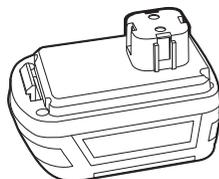
# 別売品のご紹介

## バッテリーパック・充電器について

●本製品をお買い上げの販売店にてお買い求めください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

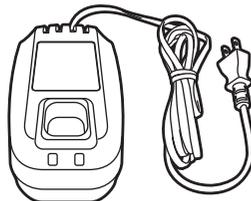
品名	14.4V バッテリーパック
型式	KEC-11
JANコード	4549509 354024
容量	1.5Ah

MULTI BATTERY SYSTEM 



品名	14.4V 充電器
型式	KEC-12
JANコード	4549509 353829

MULTI BATTERY SYSTEM 



〈e-cycle シリーズ〉

MULTI BATTERY SYSTEM



バッテリーパック・充電器は、このマークの入った全ての機種に共通で使用できます。

# お買い上げの後に

## 替ジグソーブレードについて

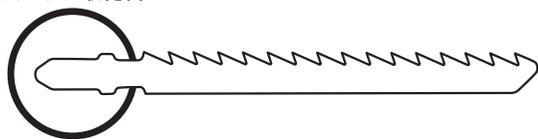
### ⚠ 注意

- 本製品に市販のジグソーブレードを取り付けるときは、取付部の形状・厚さに注意してください。
- 加工物・切断条件に適したジグソーブレードを使用してください。

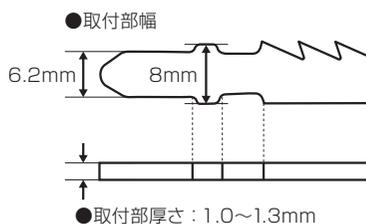
市販のジグソーブレードを使用する場合は、**ジグソーブレードBタイプ**をお買い求めください。  
Bタイプでも取り付けできないものもありますので、取付部寸法を事前に確認してください。

### 取付可能ブレード

#### Bタイプ取付部

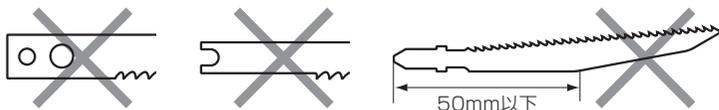


取付部寸法



### 取付不可

※下図のような形状のブレードは使用できません。



# お買い上げの後に(続き)

## 保証書

販売証明書が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物ご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	e-cycle 14.4V充電式オービタルジグソー			お買い上げ日	年 月 日
型式	KEC-02	JAN コード	4549509 353775	保証期間	お買い上げ日より6ヶ月
販売店	販売証明書を 添付してください。				

販売元：株式会社カインズ

### 保証規定

1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
  - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
  - 家庭用以外(例：業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものではありません。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
  - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

#### ■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

■販売元 株式会社 カインズ

【総合お問い合わせ先】 0120-87-7111

MADE IN CHINA



【使用方法のお問い合わせ窓口】 0120-144-272

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。